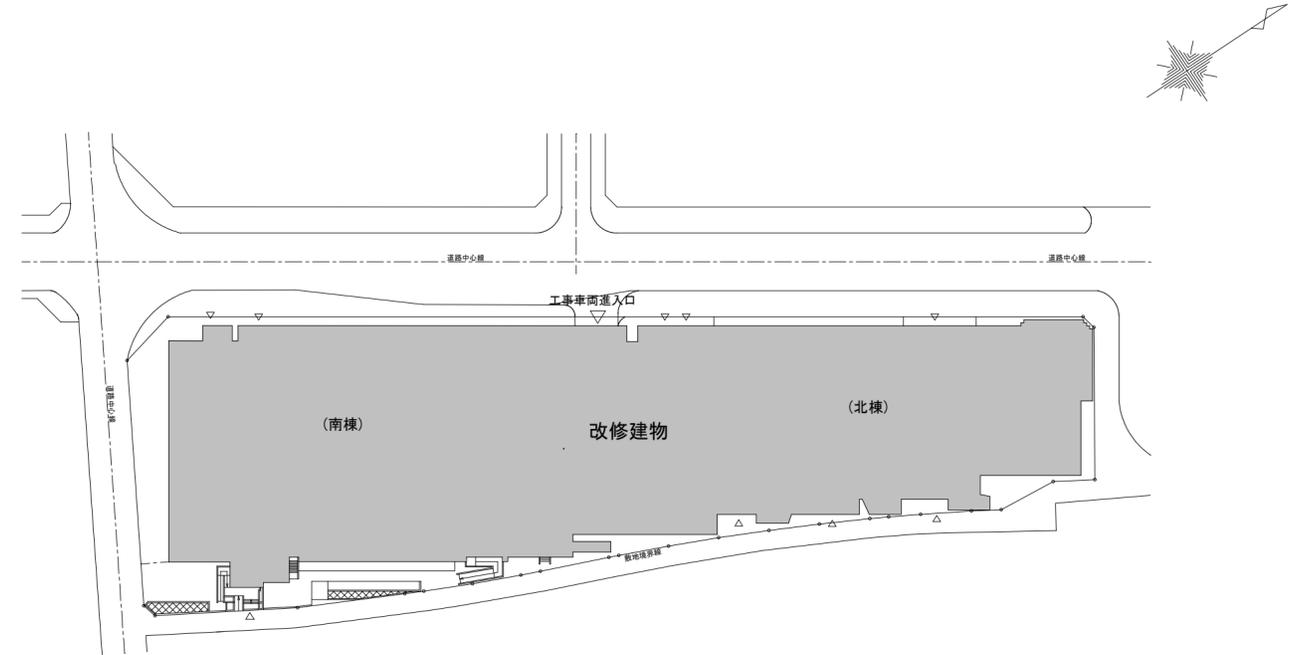


位置図

工事箇所



配置図 1/1000

特記事項

(工事概要)

- ・既設の空調設備を撤去の上、機器の新設を行う。

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・工事期間中、改修範囲は営業しているため、安全対策には十分配慮すること。なお、改修作業については、施設運営に支障をきたさないよう、監督員、施設管理者と打合せをし、工事の日程を決めること。
- ・A T M前の作業はA T M営業時間（全日午前8時から午後9時）外に行うこと。
- ・施工の際に通行の妨げになる箇所はポルタひさいの営業時間（午前5時10分から午前0時）外に行うこと。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に、市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工事電力については既存の施設を使用できるが、使用箇所が制限されるため協議の上使用箇所を決定する。
- ・工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。  
また、ポルタひさい内の駐車場は使用可（有償）とする。
- ・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づいて、受注者は受注時において工事着手前に「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。  
また、工事完了後にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行い、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出すること。

(解体撤去処分)

- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。  
また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、速やかに施工報告書(マニフェスト等の写しA・B2・D)を市監督員に提示すること。
- ・空調機の撤去処分については、「特定製品に係るFON類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」に基づき適正に処理すること。

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- 「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」
- 「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」
- 「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）平成28年版」
- 「建築、電気、機械設備工事監理指針平成28年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修
- 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

ポルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/1000
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 1/9

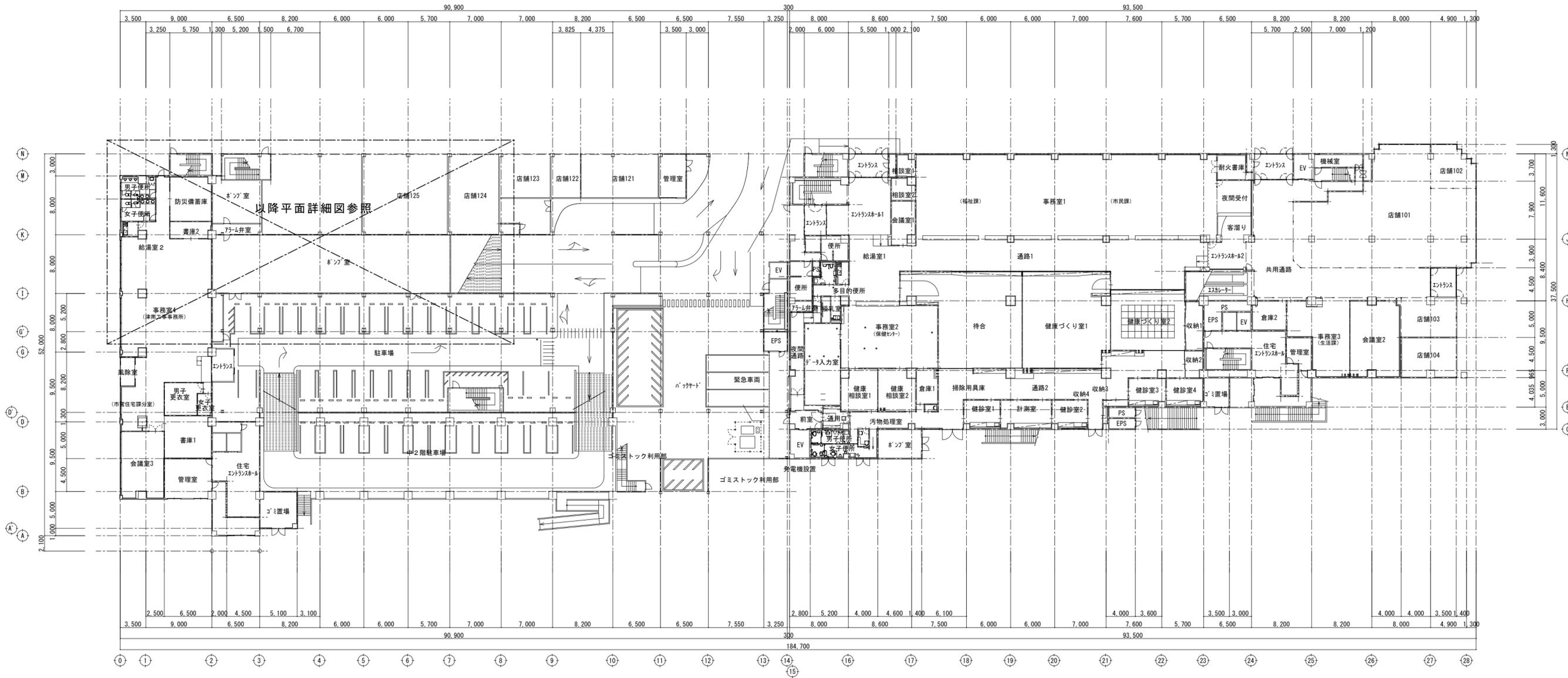
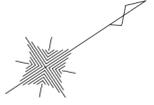
空調機器表（新設）				
記号	形式・名称	仕様	台数	備考
AC-1	パッケージエアコン	冷房能力：14.0(5.8～16.0)kW 暖房能力：16.0(4.6～19.0)kW ※インバータ能力は参考値	1	既製コンクリート製架台、転倒防止金物
	天井カセット4方向	3φ200V 消費電力 冷房(定格)：4.10kW 暖房(定格)：4.18kW 暖房(低温)：5.96kW		防振ゴム
	同時ツイン	ワイヤードリモコン 標準パネル リニューアルパネル		冷媒管：液φ9.52/ガスφ15.88
AC-2	ビル用マルチエアコン	冷房能力：40.0kW 暖房能力：37.5kW ※インバータ能力は参考値	1	既設冷媒管利用タイプ
	室外機	3φ200V 消費電力 冷房(定格)：13.24kW 暖房(定格)：10.90kW 暖房(低温)：12.90kW		防振ゴム
				冷媒管：液φ15.88/ガスφ31.75
AC-2-1	ビル用マルチエアコン	冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW ※インバータ能力は参考値	3	
	天井カセット4方向形	1φ200V 消費電力 冷房(定格)：0.10kW 暖房(定格)：0.10kW		
		標準パネル リニューアルパネル		冷媒管：液φ9.52/ガスφ15.88
AC-3	ビル用マルチエアコン	冷房能力：56.0kW 暖房能力：63.0kW ※インバータ能力は参考値	1	既設冷媒管利用タイプ
	室外機	3φ200V 消費電力 冷房(定格)：16.42kW 暖房(定格)：15.78kW 暖房(低温)：21.57kW		防振ゴム
				冷媒管：液φ15.88/ガスφ38.1
AC-3-1	ビル用マルチエアコン	冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW ※インバータ能力は参考値	4	
	天井カセット4方向形	1φ200V 消費電力 冷房(定格)：0.10kW 暖房(定格)：0.10kW		
		標準パネル リニューアルパネル		冷媒管：液φ9.52/ガスφ15.88
AC-4	パッケージエアコン	冷房能力：7.1(2.0～8.0)kW 暖房能力：8.0(2.0～10.2)kW ※インバータ能力は参考値	1	
	天井カセット4方向	3φ200V 消費電力 冷房(定格)：1.89kW 暖房(定格)：1.68kW 暖房(低温)：2.66kW		防振ゴム
	同時ツイン	ワイヤードリモコン 標準パネル		冷媒管：液φ9.52/ガスφ15.88 液φ6.35/ガス12.7×2
	ワイヤードリモコン		2	
特記事項 運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。				
室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締付けの事。機器は同等品以上とする。室外機は防振ゴムシート（t=10以上）を敷くこと。				
機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。室外機・室内機共耐震振れ止め、転倒防止を施す事。				

空調設備改設工事要領
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 空調室内外機の新設をおこなう。</li> <li>2. 天井カセットエアコン取付にあたり既設サイズに応じたリニューアル機を設置すること。</li> <li>3. 冷媒管、室内外連絡線、リモコン制御線は既設利用とする。</li> <li>4. ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。</li> <li>5. ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。</li> <li>6. 既設のリモコンを撤去し、新設する。</li> </ol>

凡 例	名 称	備 考
	リモコン	配線は既設利用とする
	天井点検口 (450×450)	鍵無し アルミ製枠
	既設天井点検口 (450×450)	

空調機器表（既設撤去）				
記号	形式・名称	仕様	台数	品番
KAC-1	パッケージエアコン	冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW 3φ200V	1	三洋：SPW-CHJ160T（室外機）
	同時ツイン			SPW-SHJ80T（室内機）
KMAC-2	ビル用マルチエアコン	冷房能力：40.0kW 暖房能力：45.0kW 3φ200V	1	三洋：SPW-CHDYJ400T（室外機）
	同上室内ユニット(カセット形)	冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW 1φ200V	3	SPW-SHJ140T（室内機）
KMAC-3	ビル用マルチエアコン	冷房能力：56.0kW 暖房能力：63.0kW 3φ200V	1	三洋：SPW-CHDYJ560T（室外機）
	同上室内ユニット(カセット形)	冷房能力：14.0kW 暖房能力：16.0kW 1φ200V	4	SPW-SHXJ140T（室内機）
KAC-4	パッケージエアコン	冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW 3φ200V	1	三洋：SPW-CHJ80T（室外機）
	同時ツイン			SPW-SHJ40T（室内機）

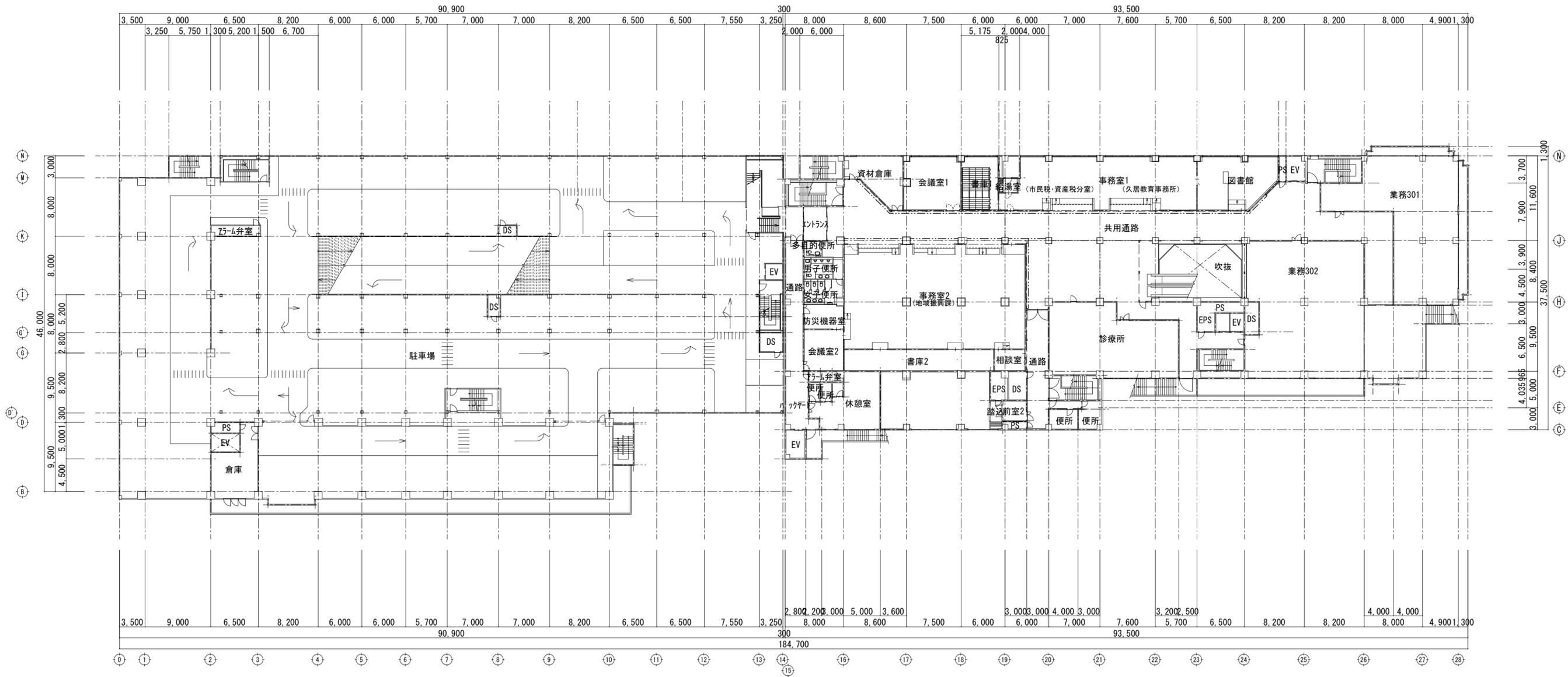
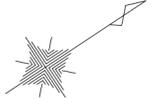
ボルタひさい空調設備改修工事		縮尺
図面名称	空調機器表（改修前・改修後）	NS 原図：A2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 2/9



1階平面図 1/400

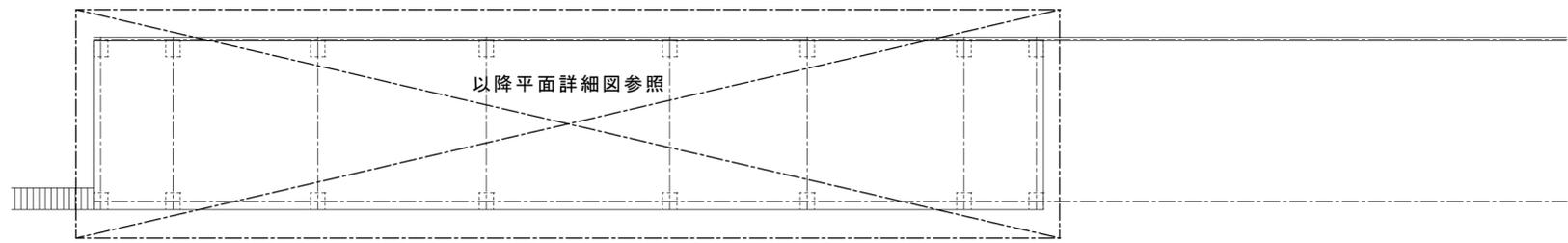
ポルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/400
図面名称	1階平面図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 3/9



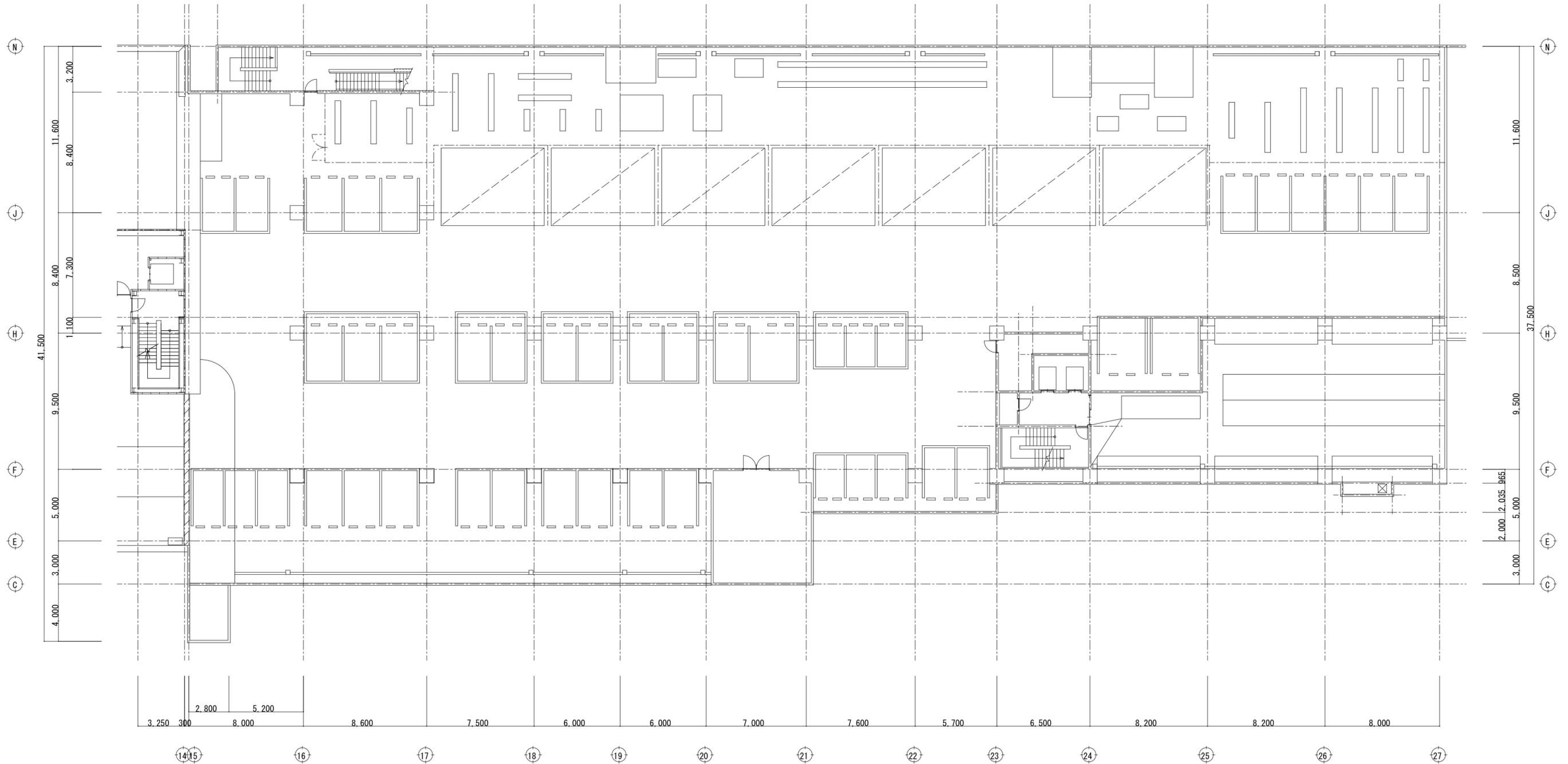
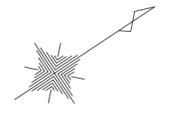


3階平面図 1/400

ポルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/400
図面名称	3階平面図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 5/9

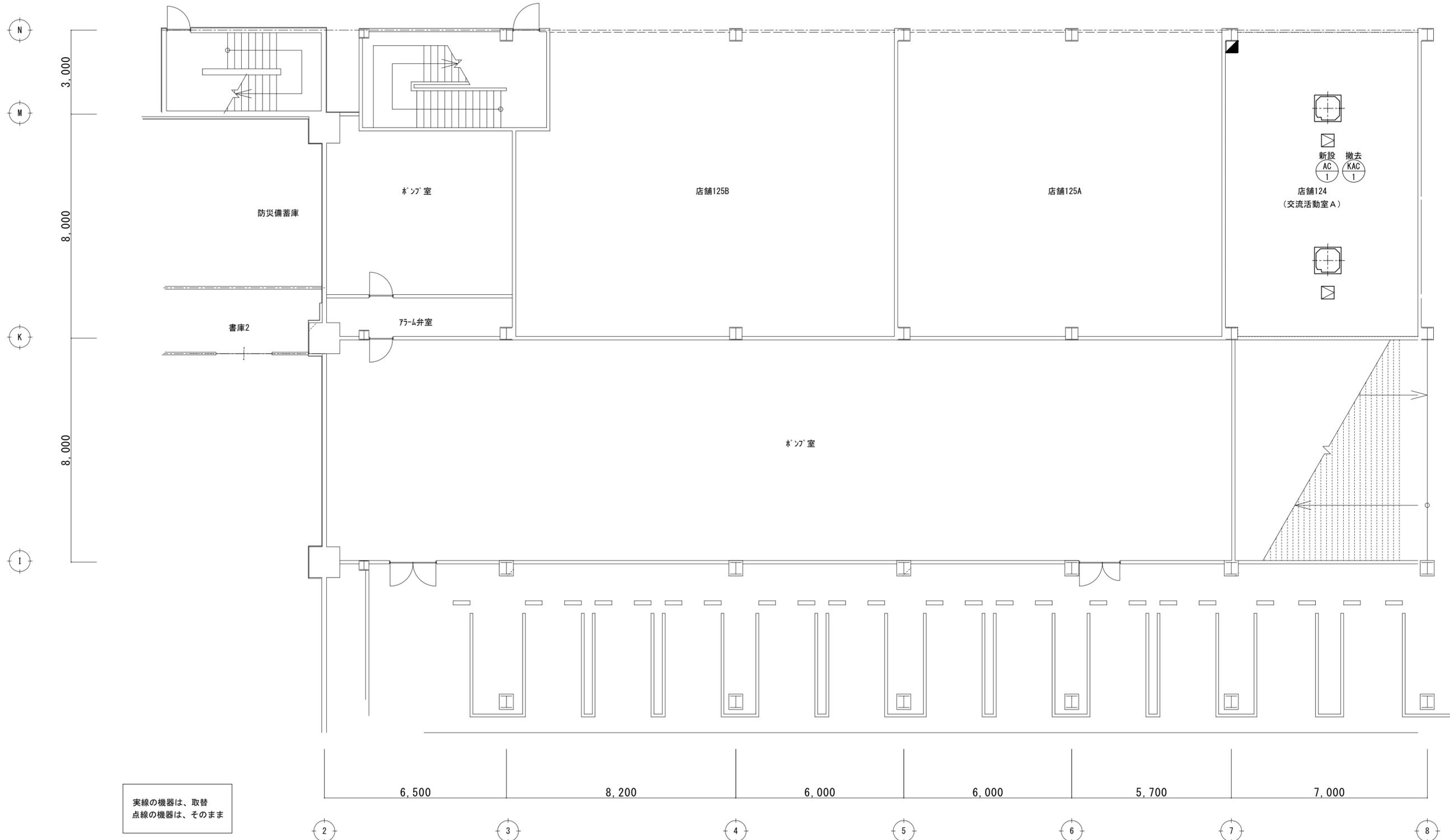
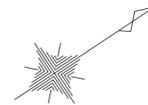


R階平面図 1/200



4階平面図 1/200

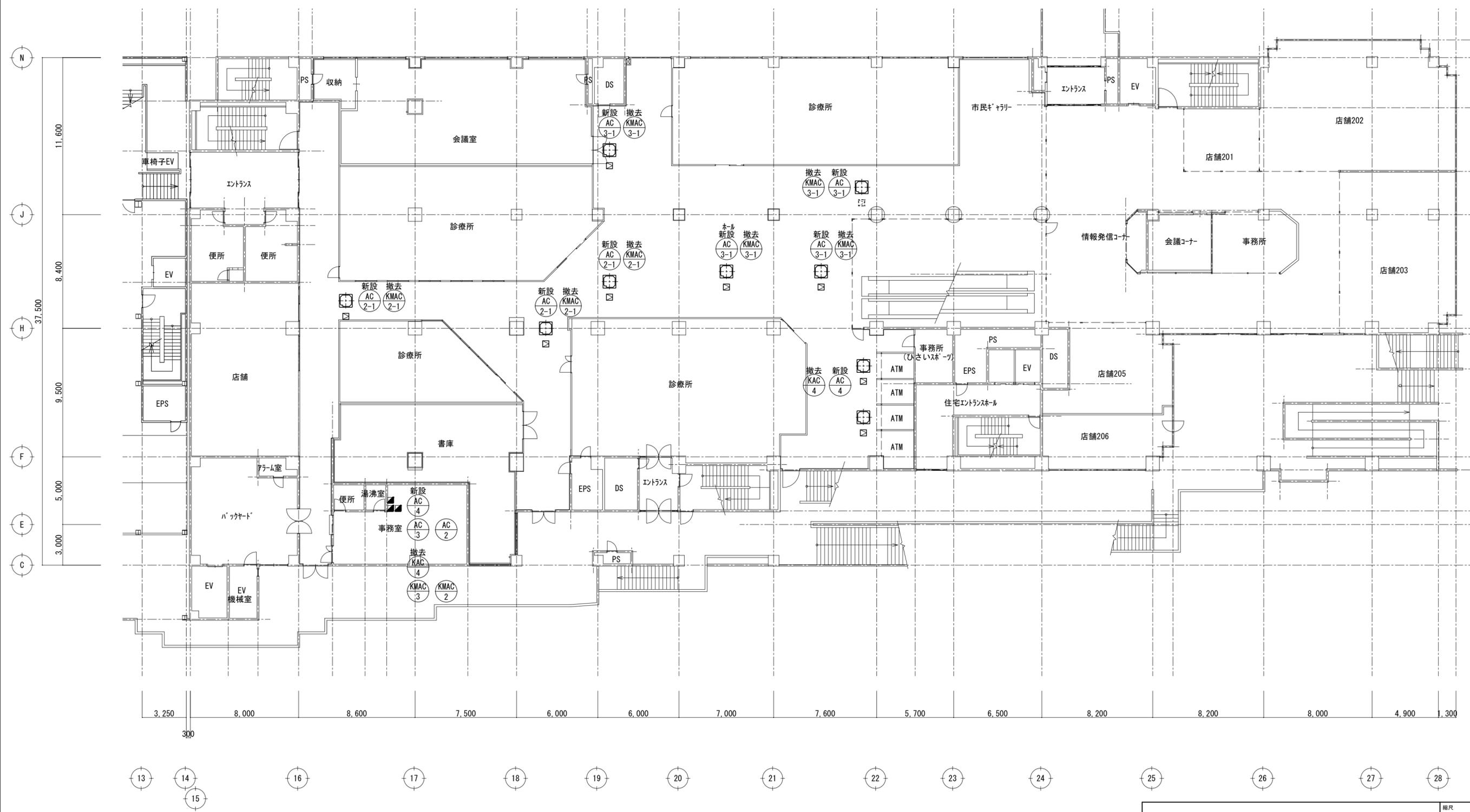
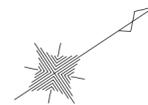
ボルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	4.R階平面図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 6/9



実線の機器は、取替  
点線の機器は、そのまま

1階平面詳細図 1/100

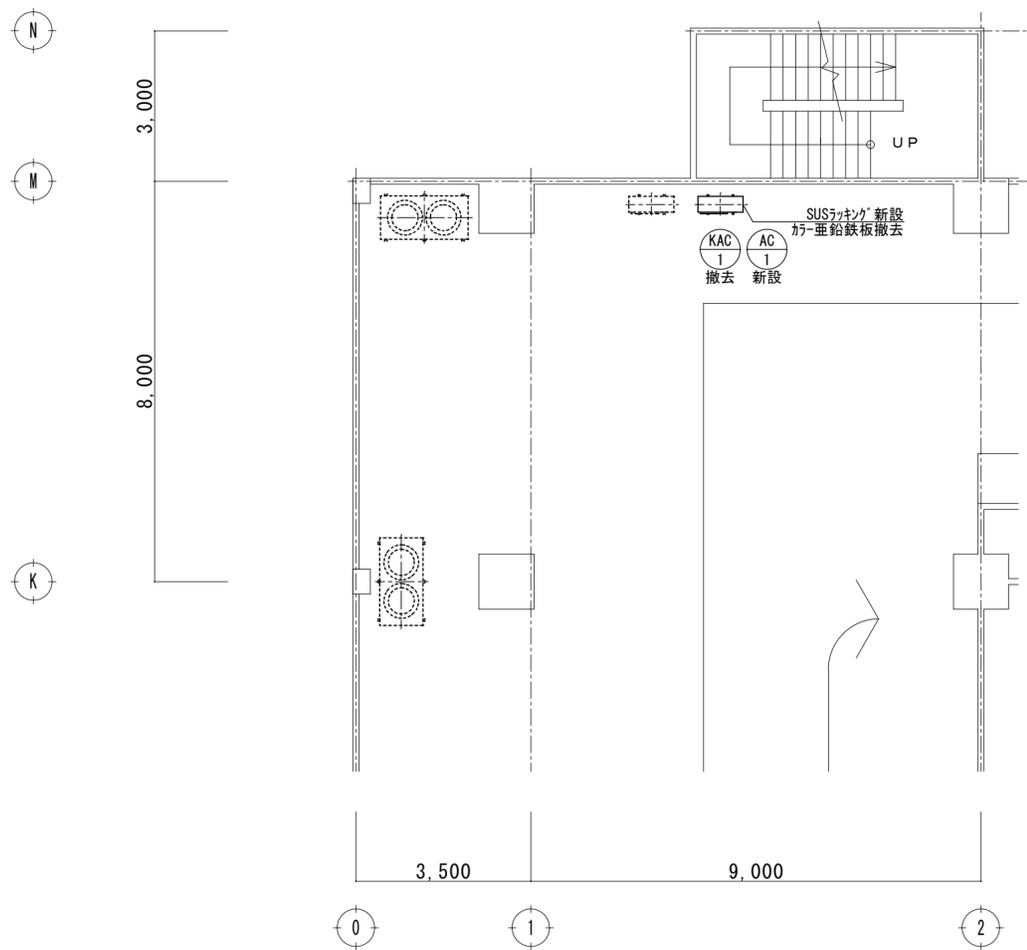
ポルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/100
図面名称	1階平面詳細図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 7/9



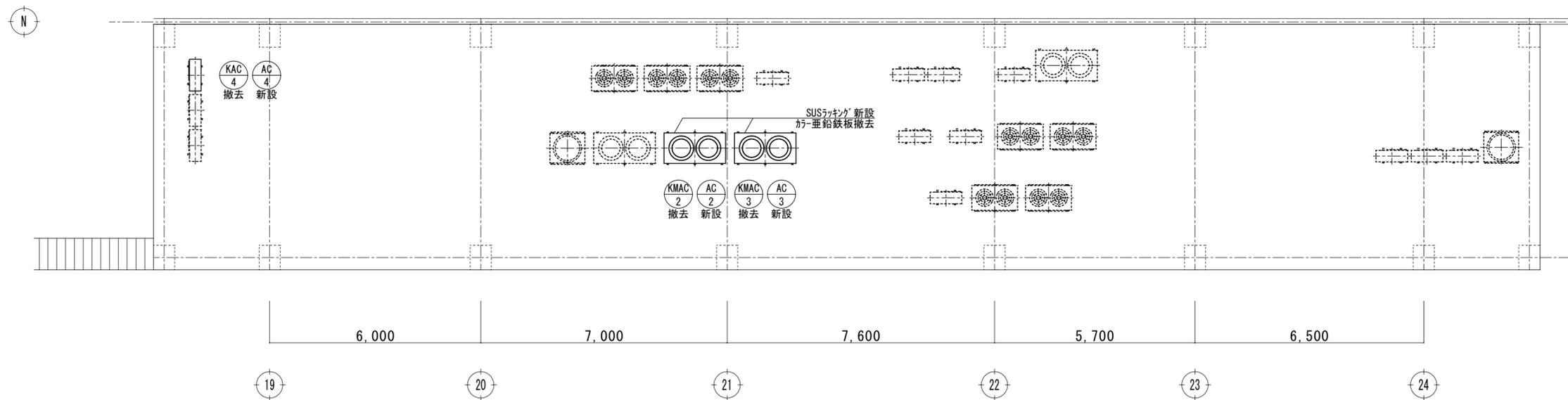
2階北平面詳細図 1/200

実線の機器は、取替  
点線の機器は、そのまま

ボルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	2階北平面詳細図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 8/9



2階南平面詳細図 1/100



R階平面詳細図 1/100

実線の機器は、撤去取替  
点線の機器は、そのまま

ポルタひさい空調設備改修工事		縮尺 1/100
図面名称	2階南・R階平面詳細図	原図：A 2 令和元年5月
津市建設部営繕課		No. 9/9